

# 三中校報



令和3年度 第7号  
大島町立第三中学校  
校長 松島 睦磨  
令和3年 11月 26日発行  
電話 04992(4)0183  
FAX 04992(4)1964  
E-mail:06T000@izu-oshima.ed.jp

## 人事を尽くして天命を待つ

副校長 増木 一仁

11月20日(土)に第51回第三中学校文化祭を無事開催することができました。コロナ禍の中、感染拡大防止対策を行っての開催となりましたが無事実施できたこと、保護者や地域の方々のご理解やご協力に感謝申し上げます。また当日は多く保護者・地域の方々にご来校いただき、温かい目で見守っていただきありがとうございました。生徒や教職員にとって、これまで準備してきたことを多くの皆様に見ていただいたことは大きな励みになりました。

さて、最近耳にした日本ハムファイターズ・新庄新監督についてのニュースで、次のようなものがありました。「派手なパフォーマンスが目を引き新庄監督であるが、練習に関してはプレーのミスを減らすことをねらいとしたものが多い」というものです。現役時代はスーパープレーとともに様々なパフォーマンスで話題を作り、最近ではテレビのバラエティ番組での印象が強い新庄氏ですが、「実はとても努力家である。」ということも伝えられています。

緊張感をもって監督業に臨むためにあえて1年契約にしたり、高い目標を持ちすぎて選手が萎縮してしまわないように「優勝なんか一切目指しません。」と発言するなど、チームとして良い結果を出すために、選手個々として結果を出させて、「世界一の球団、世界一のチームにしたい」という夢のために、できることは全てやりきるという新監督の覚悟を感じます。まさしく「人事を尽くして天命を待つ」。

「人事を尽くして天命を待つ」。コロナ禍でのさまざまな対応や防災についても通ずる考え方であり、改めて大事な考え方だと思いました。学校においても様々な場面で必要となる考え方ではないでしょうか。今回の文化祭においても、先日の駅伝大会でも、これから3年生が経験する受験においても、日々の授業、部活においても大事な考え方ではないでしょうか。

私たち大人も覚悟をもって子供たちを育てていくとともに、ぜひ子供たちも「人事を尽くして天命を待つ」という考え方ができる人になってもらいたいと思います。

## 後期生徒総会



10月26日(火)に後期生徒総会が行われました。

これまで、生徒会や専門委員会を三年生が中心となり引っ張ってきましたがその役割を二年生に引き継ぎ、新たな体制での生徒総会となりました。

今回、怪我の為に生徒会長は出席出来ませんでしたが、生徒総会にける思いを副会長が代読しました。

「どんな小さな意見でも大切にしていきます。皆さんの意見や要望でよりよい三中を創りましょう」

その言葉の通り、生徒総会では様々な意見が出され、ほど良い緊張感の中、各委員会の取り組みへの理解を深めるとともに、質疑応答を通して自治的な活動に対する考えを深めることができました。

さて、今回の生徒総会を迎えるまでに、学級での話し合いや、各委員会で質問に対する返答を考える時間を持ちました。全校生徒34名という小さな学校だからこそ、一人ひとりの意見を尊重し、それぞれの立場で三中をよりよくしていく意識が必要になります。今後も、他の委員会と連携したり、地域と協力したりするなど、三中の生徒会活動をさらに発展させていきます。



## 第二学年ジオパーク見学（地層大切断面）

10月27日(水)、第二学年ではジオパーク見学を行いました。今年度は、伊豆大島で有名な地層切断面（バームクーヘン）を観察しに行きました。伊豆大島にある地層の歴史や他の島からの堆積物、地層の成り立ちを学び、生徒たちは気付いたことや発見したことがたくさんありました。教科書だけでは、伝わらないリアルな地層の姿を間近で見ること、今まで学習したこととリンクさせることができました。感想には、『普段よく見ている地層だけど、細かく見ていくと歴史や当時の環境を知ることができて楽しかった。』『他の島の噴火も、地層から年代を把握することができた。』『地層の成り立ちは噴火だけではなく、さまざまな要因があった。』など、今回のジオパーク見学で授業の内容をより深めることができました。

また、学校に戻ってからは、タブレットを活用して撮影した写真をもとに、調査結果のスケッチを行いました。2学年全員が真剣な雰囲気、自分なりに調査した結果を考察しながら、細かく描くことができていました。今後も、『実際に見てみる。』を大切にしながら、興味や関心を今以上に深めてほしいです。



# 大島町体育祭 駅伝競走大会

たくさんのご声援ありがとうございました！



チーム	1区	2区	3区	4区	5区	6区	総合記録
男子A	松木隆斗	小泉諒平	中村栄大	本郷權	石井龍騎	山田翔央	1時間49分27秒
男子B	金子竜之介	秋田知洋	河村悠希	下島弦太	鈴木翔	白木椿太郎	1時間59分20秒
女子	榊あかり	妹尾万理子	土屋杏奈	古屋心渚	平瀬奈	松木藍佳	2時間15分30秒

## 中学生男子部門 区間賞 松木隆斗（1区）

全校一斉3000mタイムトライアルをおこなった10月12日から、三中の駅伝への取り組みが始まりました。中間考査が終わってからは、本格的にコースに出でのタイムトライアルや、校内での調整練習など、ほぼ毎日練習に励んできました。タイムトライアルのたびに自己ベストを更新する選手がいたり、怪我で走れなくても毎回サポートに徹してくれる人がいたり、体力的にも精神的にも三中生の成長を感じることができました。当日走った選手は、14人が自己ベストを上回るタイムでした。走っている選手たちにとって、沿道からの応援の力はとても大きいようで、「色々な人が声をかけてくれて頑張れた」との言葉を走り終わったあとで聞きました。保護者・地域の皆様を始め、たくさんのご支援・ご協力に感謝いたします。ありがとうございました。雨天の中、町駅伝の運営をさせていただいた関係者の皆様には、この場を借りて感謝申し上げます。

# 防災教室（大島町防災の日）

大島町防災の日(11月21日)にちなみ、11月25日(木)に防災教室を実施しました。今回の防災教室では、1986年大噴火当時、三中の教員であった川島郁雄先生を講師としてお招きしました。大噴火が起きた当時の学校での生徒の様子や学校全体の動きなどを細かく知ることができました。特に、一か月間近く東京に避難したときの話がとても印象的でした。生徒とともに学校生活を送っていた日々がいきなり途絶え、生徒同士や先生たちと会えなくなってしまう悲しみや、苦しみ的心境を深く感じました。また、当時の三中生と先生たちのかけがえのない絆を知れました。



講演終了後には、生徒から「当時の三中与照らし合わせながら話を聞けたので、とても理解しやすかった。」「大噴火が起きたときの想定をして、今日の話をお話したい。」などの声が多くありました。今後も、三中生として生まれ故郷である大島の歴史や文化を大切にしながら、防災の意識を高めていきます。



# 12月行事予定

第三中学校は自力登下校を推奨しています

日	曜	行 事
1	水	期末考査
2	木	期末考査
3	金	期末考査 専門委員会
4	土	
5	日	
6	月	生徒朝礼 避難訓練 SC
7	火	連合音楽会(1・2年 オンライン開催)
8	水	
9	木	花いっぱい運動 部活動見学(つつじ小6年生)
10	金	保護者会(1・2年)
11	土	
12	日	
13	月	朝礼 3年三者面談(始)
14	火	マラソン前健康相談 部活動体験(つつじ小6年生) SC
15	水	
16	木	夢の教室(2年)
17	金	3年三者面談(終)
18	土	
19	日	3年修学旅行
20	月	3年修学旅行 SC
21	火	3年修学旅行
22	水	3年振替休業日
23	木	専門委員会
24	金	大掃除 終業式
25	土	
26	日	冬季休業日(始)
27	月	
28	火	
29	水	
30	木	
31	金	

## 連合音楽会 12月7日(火)

今年度はオンラインによる開閉会式、事前に撮影した合唱・合奏を各学校にて視聴する形で実施します。来賓及び地域の方々への公開は中止となります。保護者の方の鑑賞のみになります。

## 花いっぱい運動 12月9日(木)

全校生徒で花を栽培します。卒業式の舞台上に飾る花です。心を込めて育てて、お世話になった3年生の門出を祝いたいと思います。

## 部活動見学 12月9日(木)

## 部活動体験 12月14日(火)

来年度入学するつつじ小の6年生が部活動の見学と体験を行います。

## 保護者会(1・2年) 12月10日(金)

今学期のまとめ及び年末・年始の過ごし方、来学期に向けてのお話をします。

## 三者面談(3年生)

進路決定に向けて、保護者の方を交えて担任の先生と三者で話をします。

## 3年修学旅行 12月19日(日)~21日(火)

待ちに待った修学旅行です。京都・奈良に2泊3日の行程で行ってきます。

## 1月の予定

7日(金)冬季休業終  
11日(火)始業式  
20日(木)職場訪問(1年)  
21日(金)学校公開・道徳授業地区公開講座  
22日(土)学校公開・百人一首大会・マラソン大会

25日(火)~27日(木)職場体験(2年)  
25日(火)・26日(水) 都立推薦入試